

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（柏崎刈羽原子力発電所7号炉 設計及び工事の計画）【176】
2. 日時：令和2年5月1日 13時30分～16時10分
3. 場所：原子力規制庁 9階C会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

名倉安全管理調査官※、江寄企画調査官、岸野主任安全審査官、  
羽場崎主任安全審査官、三浦主任安全審査官※、小野安全審査専門職※

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 土木総括部長 他13名※

## 5. 要旨

(1) 東京電力ホールディングス株式会社から、柏崎刈羽原子力発電所7号機の工事計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書について、令和2年4月23日及び令和2年4月30日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

### 【屋外重要土木構造物の耐震安全性評価について】

- 鉄筋コンクリート部材のせん断力照査について、断面力の抽出位置の設定方法等を具体的に説明すること。
- ジョイント要素のばね定数の妥当性確認結果について、剥離、すべりの発生範囲及び機器応答への影響を踏まえて説明すること。

### 【スクリーン室、取水路、補機冷却用海水取水路の耐震安全性評価】

- 浮上り対策として実施した地盤改良について、構造物側面の埋戻土層の分布状況に応じた改良幅及び高さの設定の考え方を説明すること。
- 地震時の最大相対変位量について、変位を抽出した時刻、共同溝設計指針に基づく算定のプロセスを詳細に説明すること。
- 地震後の残留相対変位について、二次元地震応答解析に基づく算定のプロセスを詳細に説明すること。
- 耐震ジョイントの相対変位の評価に示されている解析結果について、縦断軸及び横断軸の地震応答解析結果の反映方法を詳細に説明すること。

(3) 東京電力ホールディングス株式会社から、本日の説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他  
なし